

池田公平

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 筆頭著者・責任著者, Kohei Ikeda, Takao Kaneko, Junya Uchida, Takuto Nakamura, Taisei Takeda, Hirofumi Nagayama, 2024年04月, 英語, Identifying profiles of stroke patients benefitting from additional training: a latent class analysis approach, 査読あり, Journal of rehabilitation medicine, 2024 Vol. 56, <https://doi.org/10.2340/jrm.v56.22141>
- 2) 原著論文, 筆頭著者・責任著者, Kohei Ikeda, Satoshi Sasada, 2024年07月, 英語, Identifying characteristics of stroke patients benefitting from interprofessional collaboration, 査読あり, British Journal of Occupational Therapy, 2024 Vol. 87, <https://doi.org/10.1177/03080226241233127>
- 3) 原著論文, 共著者, 林慎也, 池田公平, 村仲準一郎, 神保匡良, 田中雅士, 高見澤広太, 笹田哲, 2024年07月, 日本語, 脳卒中のリハビリテーションにおける患者報告アウトカム スコーピングレビュー, 査読あり, 作業行動研究, 2024 Vol. 28, 7-17
- 4) 原著論文, 共著者, 丸岡ちひろ, 池田公平, 笹田哲, 2024年10月, 日本語, 急性期脳血管疾患障害者の作業実践における質的研究 作業療法士の語りからみる作業の用いられ方の意義解明, 査読あり, 作業療法, 2024 Vol. 43, 607-613, https://doi.org/10.32178/jotr.43.5_607
- 5) 原著論文, 共著者, Takuto Nakamura, Iku Koshio, Sho Maruyama, Kohei Ikeda, Hirofumi Nagayama, Satoshi Sasada, 2024年12月, 英語, Longitudinal Measurement Properties of the Participation Questionnaire for Preschoolers: Reliability, Responsiveness, and Interpretability, 査読なし, medRxiv (preprint), <https://doi.org/10.1101/2024.12.13.24318179>
- 6) 原著論文, 共著者, 渡邊恵, 長島俊輔, 玉川淳, 志村華絵, 加藤木真史, 佐々木杏子, 森朱輝, 藤田峰子, 長山洋史, 池田公平, 五味郁子, 樋口良子, 福岡 梨紗, 岸川学, 高橋恭子, 水戸優子, 2025年01月, 日本語, 保健福祉学部における多職種連携の推進を目的とした「教育用模擬電子カルテ」の導入と教育効果:パイロットスタディ, 査読あり, 保健医療福祉連携, 2024 Vol. 17, 146-156, [10.32217/jaipe.17.2_146](https://doi.org/10.32217/jaipe.17.2_146)
- 7) 原著論文, 共著者, 後藤健太郎, 池田公平, 濱田匠, 中村拓人, 笹田哲, 2025年01月, 日本語, 作業療法士は児童虐待とどのように向き合うべきか? スコーピングレビューから見た現状と課題, 査読あり, 作業療法, 2025 Vol. 44
- 8) 原著論文, 共著者, 渡邊恵, 長島俊輔, 玉川淳, 志村華絵, 加藤木真史, 佐々木杏子, 森朱輝, 藤田峰子, 長山洋史, 池田公平, 五味郁子, 樋口良子, 福岡 梨紗, 岸川学, 高橋恭子, 水戸優子, 2025年03月, 日本語, 「教育用模擬電子カルテ」を活用したIPE の実装と教育効果 一紙カルテと電子カルテの事例提供方法の比較に基づく検証一, 査読あり, ヒューマンサービス学会誌, 2024 Vol. 2, 44-52

4. 学会発表等

- 1) ポスター, 筆頭者・責任者, Kohei Ikeda, Satoshi Sasada, Activities of Daily Living Independence of Stroke Patients Upon Admission Affects the Impact of Interprofessional Collaboration, 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2024, 2024年11月
- 2) ポスター, 共同研究者, Hirofumi Nagayama, Junya Uchida, Moeka Yamada, Kounosuke Tomori, Kohei Ikeda, Latent Class Analysis to Identify Patient Characteristics That Incorporating Multiple Outcomes in Acute Stroke, 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2024, 2024年11月
- 3) ポスター, 共同研究者, Takao Kaneko, Hirofumi Nagayama, Takuto Nakamura, Kohei Ikeda, Natsuki Inoue, Ayaka Niimi, Taisei Takeda, Junya Uchida, Cost-effectiveness of occupational therapy for older adults: an updated systematic review, 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2024, 2024年11月
- 4) ポスター, 共同研究者, 後藤健太郎, 池田公平, 濱田匠, 中村拓人, 笹田哲, 作業療法分野における児童虐待に係る研究: スコーピングレビュー, 第58回日本作業療法学会, 2024年11月
- 5) ポスター, 共同研究者, 肱黒そめ香, 池田公平, 脳卒中後の無気力に対する評価と介入および効果: スコーピングレビュー, 第58回日本作業療法学会, 2024年11月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本作業療法士協会, 会員, 2009. 4. 1～
- 2) 神奈川県作業療法士会, 会員, 2009. 4. 1～
- 3) 神奈川県作業療法士会, 事務局員, 2015. 8. 1～2017. 5. 31
- 4) 第16回神奈川県作業療法学会 学会準備委員会, 運営局 機器展示担当, 2015. 10～2016. 5. 31
- 5) 神奈川県作業療法士会, 選挙管理委員長, 2016. 5. 1～
- 6) 横浜市障害支援区分認定審査委員会, 審査委員, 2017. 4. 1～2019. 3. 31
- 7) 第17回神奈川県作業療法学会 学会準備委員会, 会財務部部長, 2019. 7. 1～2020. 5. 31
- 8) 日本臨床疫学会, 会員, 2019. 4. 1～
- 9) 日本臨床作業療法学会, 会員, 2019. 4. 1～
- 10) 日本リハビリテーション連携科学学会, 会員, 2019. 4. 1～
- 11) 日本作業行動学会, 会員, 2021. 4. 1～
- 12) 日本公衆衛生学会, 会員, 2022. 4. 1～

6. 社会貢献

- 1) 本学オープンキャンパス, ミニオープンキャンパスの企画・運営補助, 2024. 4. 1～2025. 3. 31

- 2) よこすか浦賀病院にて診療指導および地域医療への協力, 2019. 4. 1～2025. 3. 31
- 3) 2024年度うみかぜ祭 学生委員会として補助, 2024. 11. 3
- 4) 2024年度病院施設説明会 進路支援ワーキンググループとして運営補助, 2024. 6. 15
- 5) 模擬授業 神奈川県立私立横浜翠陵高等学校, 2024. 12. 9

8. 学会等での活動

- 1) 第6回神奈川県臨床作業療法大会 後述発表座長, 2024. 12. 8

9. 学内教育活動

1) 学部

身体機能評価学におけるアクティブラーニングの導入（事前学習型授業，反転授業，グループワーク，視聴覚教材の活用），2018. 4. 1～

作業適用学におけるアクティブラーニングの導入（事例学習，グループワーク，プレゼンテーション），2018. 4. 1～

ロールプレイと技術学習の実施, 2018. 4. 1～

実習（体験学習），2018. 4. 1～

クリニカルリーズニングの実践と双方向アンケートの実施, 2018. 4. 1～

授業開始前の小テスト, 2018. 4. 1～

双方向アンケート, 2018. 4. 1～

卒業研究, 2019. 4. 1～

国家試験対策, 2018. 4. 1～

他学科の講義への参加, 2018. 4. 1～

講義用補助教材（ワークシート）の作成, 2018. 4. 1～

視聴覚教材の作成, 2020. 4. 1～

客観的臨床能力試験(Objective Structured Clinical Examination) 試験問題作成, 2019. 4. 1～

10. 学内各種委員会活動

- 1) 入学式・卒業式・修了式委員会, 2024. 4. 1～2025. 3. 31
- 2) 学生委員会, 2024. 4. 1～2025. 3. 31
- 3) 進路支援ワーキンググループ, 2024. 4. 1～2025. 3. 31
- 4) 作業療法学専攻内の入試ワーキンググループ, 2024. 4. 1～2025. 3. 31
- 5) 作業療法学専攻内の就職担当, 2024. 4. 1～2025. 3. 31
- 6) 客観的臨床能力試験(Objective Structured Clinical Examination) ワーキンググループ, 2024. 4. 1～2025. 3. 31

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 若手研究, 代表者, 池田公平, 笹田哲, 脳卒中後遺症患者の自立生活支援のための多職種連携評価尺度の開発 (20K19452), 650千円, 2020年04月, 2023年03月
- 2) 基盤研究 (C), 代表者, 池田公平, 長山洋史, 臨床現場の医療従事者のためのInterprofessional Educationプログラムの構築 (23K10508), 2, 200千円, 2023年04月, 2028年03月
- 3) 基盤研究 (B), 分担者, 長山 洋史, 山内 慶太, 泉 良太, 池田 公平, 岸 知輝, 友利 幸之介, 脳卒中患者の全体像予測システムに基づくリハビリテーション治療戦略 (20H03914), 17, 290千円, 2020年04月, 2024年03月
- 4) 基盤研究 (B), 分担者, 長山 洋史, 池田 公平, 中村 拓人, 友利 幸之介, 岸 知輝, 山内 慶太, リハビリテーションの効果を最大化するシステム構築 (24K02671), 18, 590千円, 2024年04月, 2029年03月

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 学長推薦研究費, 分担者, 渡邊 恵 (研究代表者), 長島 俊輔, 加藤木 真史, 池田公平ほか, 事例提供ツールとしての模擬電子カルテの開発と導入～多職種連携能力育成を意図した事例学習プログラムの検討と教育評価～, 2, 500千円, 2022年07月, 2023年03月
- 2) 研究助成 A (協働研究), 分担者, 黒河内仙奈 (研究代表者), 岸川学, 池田公平ほか, 地域特性を反映した領域横断型学習教材の開発, 362千円, 2022年07月, 2023年03月
- 3) 研究助成 A (協働研究), 分担者, 平瀬達哉 (研究代表者), 成松宏人, 中村翔, 池田公平ほか, 運動器疼痛を抱えた高齢者のサルコペニアの発生を予防する介入戦略の開発に向けた調査研究, 1, 108千円, 2023年04月, 2024年03月
- 4) 研究助成 A (協働研究), 分担者, 黒河内仙奈 (研究代表者), 岸川学, 池田公平ほか, 地域特性を反映した領域横断型学習教材の洗練と予備的導入, 430千円, 2023年05月, 2024年03月
- 5) 研究助成 A (協働研究), 分担者, 黒河内仙奈, 岸川学, 池田公平 ほか5名, 地域特性を反映した領域横断型学習教材を用いた授業の展開と評価 一学生と教材作成に参加した地域住民への効果の評価一, 429千円, 2024年05月, 2025年03月